

平成 30 年 総務委員会 第 1 回議会報告会

平成30年12月11日

委員長

【 高橋 靖銘 】

議 会 報 告 会 実 施 計 画 備 考	委員会 テーマ	御殿場の魅力再発見		
	テーマ 設定目的	二戸市の視察内容であった地域の宝やブランドについて報告する。 また、御殿場の魅力について、発信していきたいもの、逆に外から見た御 殿場の魅力を考え合い、活用法等を意見交換する。		
	対象団体	御殿場市区長会		
	調整事項	実施日	平成 30 年 12 月 7 日 (金)	
		時間	午前 (午後) 3 時 0 0 分 ~ 午前 (午後) 3 時 5 0 分	
		会場	市役所東館 201~203 会議室・3 階会議室	
		出席 予定者	御殿場市全区長・総務委員会委員	
	事前準備	役割 分担	受付 高橋利典・勝間田博文 進行・PC 操作 勝間田幹也 発表 高橋靖銘 書記 大窪民主・高木理文 記録 杉山章夫	
		資料	高橋靖銘・勝間田幹也	
		その他		
備考				

議 会 報 告 会 実 施 報 告 備 考	実施日時 出席者	実施日	平成 30 年 12 月 7 日 (金)		
		時間	午後 3 時 0 0 分 ~ 午後 3 時 5 0 分		
		会場	市役所東館 201~203 会議室・3 階会議室		
		当日 出席者	御殿場市内区長 (59人) ・総務委員会委員 (7人)		
		出席者	支所長 (1人) ・事務局 (1人)		
	実施内容 概要	市内区長全員参加いただけた。 前段 15 分程度で総務委員の紹介、二戸市での視察報告等を行った。 場所を移動し、区ごとにテーマに沿って意見交換を行った。 限られた短い時間であったが、活発に意見交換ができた。			
	報告書	報告書作成	委員長	詳細は別紙	
		議会だより	委員長	原稿は別紙	
	備考				

議会報告会実施報告書

開催日時	平成30年12月7日(金) 午後3時00分～	
開催場所	市役所東館 201～203会議室・3階会議室	
テーマ	御殿場の魅力再発見	
出席議員	司会者	勝間田 幹也
	記録者	高木 理文 大窪 民主 杉山 章夫
	報告者	高橋 靖銘
	その他	高橋 利典 勝間田 博文
参加人数	60人	
実施内容	<p>総務委員会について説明 行政視察等報告（二戸市の例） 地区ごとに分かれ、意見交換会</p>	
主な意見 ・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の宝と考えられるものを挙げていただくと、とてもたくさんものがある。それらを今後どのように活用していくか考えて行く必要がある。 ・お祭り等、子供の参加を促すことで親世代の参加も期待できる。 ・宝を次の世代に伝えていくことが必要であり、文化等継承していく後継者づくりに課題がある。 ・宝に興味を持っていただく取り組みが必要ある。人材の発掘、育成なども同時に必要となってくる。 	

以上のとおり、報告します。

平成31年 1月10日

御殿場市議会議長 様

委員会 委員長 高橋 靖銘



●御殿場市議会総務委員会 議会報告会次第

1 開 会

2 委員会の活動状況報告

テーマ…「宝を生かしたまちづくり」について

3 意見交換会（各地区毎）

御殿場地区：第1委員会室、富士岡地区：第2委員会室

原里地区：302・303会議室、高根地区：301会議室

印野地区：304・305会議室

4 閉 会



御殿場市議会総務委員会



委員長 高橋 靖銘



副委員長 大窪 民主



委員 杉山 章夫



委員 高木 理文



委員 勝間田 博文



委員 高橋 利典



委員 勝間田 幹也



御殿場市議会 総務委員会 議会報告会



御殿場市議会 総務委員会

平成30年12月7日（金）
於：御殿場市役所 東館2階

岩手県二戸市の概要

- 人口 27,336人 (H30.4.30現在) 面積 420km²
- 林野率67.1%の中山間地域
- 平成14年東北新幹線二戸駅開業
- 平成18年二戸市と浄法寺町が合併
- 生漆生産量 日本一 (74.8%)
- 観光地 金田一温泉
天台寺、九戸城、馬仙峡

■ アクセス
東北新幹線
東京 ⇄ 二戸 約2時間45分
東北自動車道
東京 ⇄ 浄法寺 I C 約610km



宝探しの意義

第1の意義：市民総参加の作業とすること

宝探しが市民一人ひとりの生きがい探しとなるよう、市民総参加によって宝を発掘再発見し、それを活用して二戸市を活性化していくこと。（全世帯アンケート）

第2の意義：お年寄りの参加を促すこと

長年の生活の中でさまざまな文化を継承されてきたお年寄りを、宝という形で発掘し、その知恵を生かすため、まちづくりに参加していただく機会とした。

第3の意義：女性の参加なしには宝探しはない

郷土料理や、織物などのように、女性が中心になり守り育ててきた生活文化は大切な地域の宝といえます。

第4の意義：先人たちの宝を生かしたまちづくりを発掘する

先人たちの伝統技術、歴史や文化財、慣習、物産など多くの宝を発掘し、生かし、次世代の子どもたちに継承するまちづくりを進めること



宝さがしの経過

- **楽しく美しいまちづくり推進委員会**（平成4年7月）

市民30名と市職員29名

固有の市の宝を発見するために10項目のアンケート調査を実施



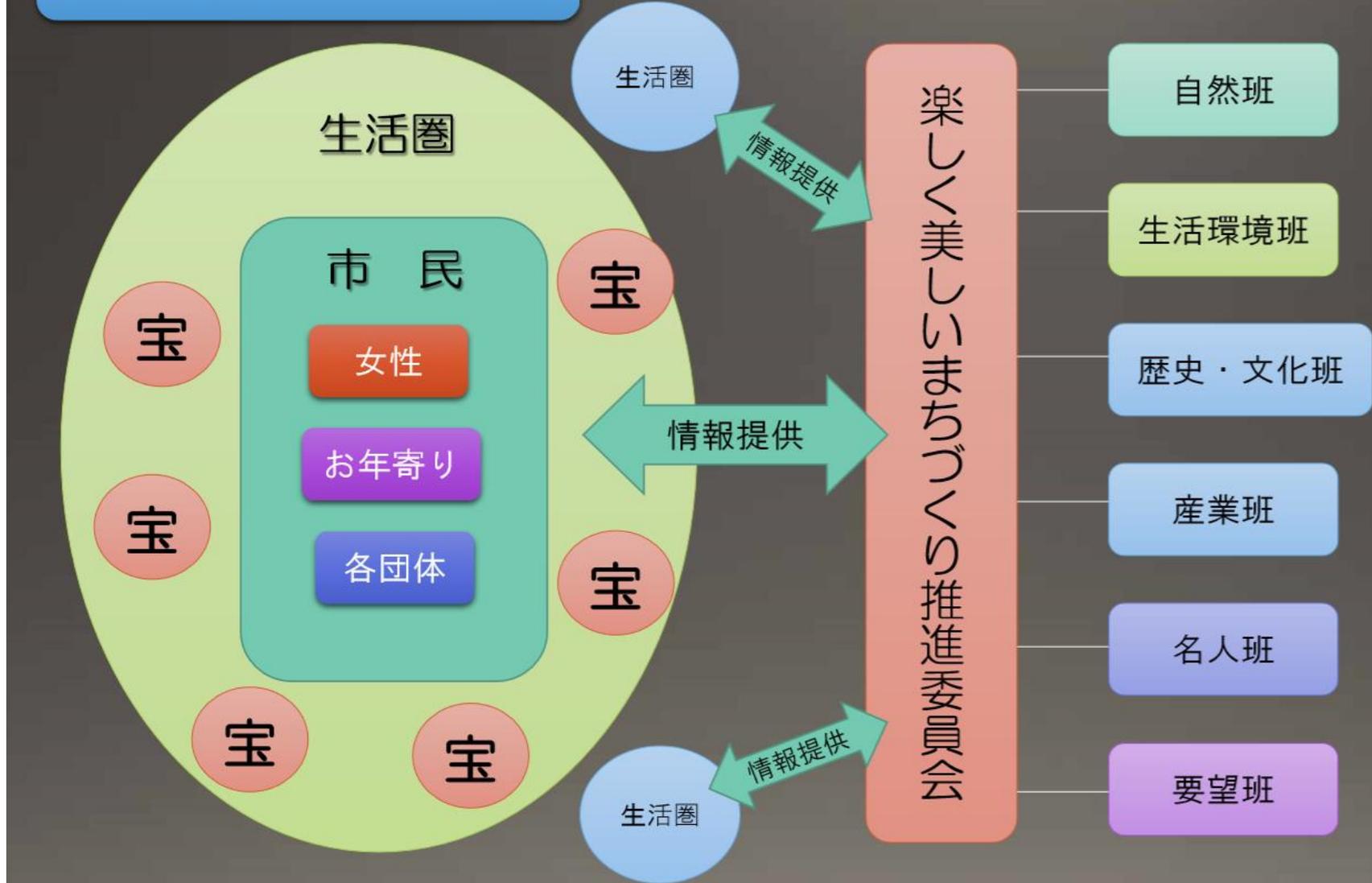
- **7371件**の回答が寄せられた

6分類 自然、生活環境、歴史文化、産業、名人、要望

9地区10ゾーン の地域振興テーマ



宝探しのイメージ図



宝探しの6つの分野

自然の宝 二共に生きる仲間さがし
気象、山、川、風景、湧水、動植物、化石 など

生活環境の宝 二生きるための知恵
料理、織物、郷土食材、地域信仰 など

歴史文化の宝 二先人の足跡をたどる
文化財、歴史街道、年中行事、祭 など

産業の宝 二外部世界への発信
伝統技術、工芸品、特産品、食材 など

名人の宝 二二戸の知恵袋
芸能、郷土史、工芸、郷土料理、民話 など

要望の宝 二未来へのエネルギー
課題解決へ向けた創造、宝の活用 など



「宝探し」から「地域づくり」への5段階

探

宝を探す

地域固有の自然、歴史、文化、産業、人などの資源を地域住民自身が発掘・再発見する。

磨

宝を磨く

発掘・再発見された宝を保存・伝承・発展させるための活動

誇

宝を誇る

宝の価値を認識し、地域の中で価値認識を共有するための活動

伝

宝を伝える

地域の外に向かって、宝を発信するための活動

興

宝を興す

宝を活用して産業に結びつけるための活動



第一段階「宝を探す」・・・資源調査

目的

住民一人ひとりが大切に思うものを発見あるいは再発見して、自分と地域とのつながりを改めて感じることに

「自分にとって大切なもの」
「自慢できるもの」
「残したいもの」
「伝えたいもの」

発見・再発見

自分と地域の共通のものとして認め合い、
誇りを一緒に分かち合う



第二段階「宝を磨く」・・・宝の価値を知る

目的

宝そのものの価値、そして宝が地域の生活にもたらず楽しみや潤い、あるいは観光などの産業資源としての可能性など、宝の多面的な価値を知り、それを住民が共有する。

地域の人々

外部の専門家

- ・ 宝をどう活用するか
- ・ どう楽しむか
- ・ どう保全、修繕、復元するか

出来るだけ多くの参加者を獲得することで、宝に関心を寄せる人を増やす。



第三段階「宝を誇る」

・・・地域に対する誇りの醸成

目的

同じ地域に住む人々に地域の宝を紹介しあい、理解してもらうことによって、地域そのものを誇りに思ってもらう「価値共有の仕掛けづくり」を行う

- ・ 宝を集めて解説した「冊子」
- ・ 宝の場所を住民が知ることができる「マップ」
- ・ 地域の自然や祭事、農作物などを一目で表した暦
- ・ 宝にアクセスするためのサイン作り
- ・ 宝の活用のためのデータベースの作成



第四段階「伝える」

・・・地域外の人との宝の価値の共有

目的

外部との交流を通じて共感してくれる仲間を
拡大する仕組みづくり

- ・地域の宝自慢を発信するイベント事業
- ・エコツアー
- ・自然観察会
- ・ワークショップ
- ・里山体験、農作業体験など



第五段階「宝興し」

- ・・・宝の活用による新たな宝の創造・
新しいものづくりから産業づくりへ

目的

地域に経済的な成果をもたらす事業資源として
活用すること

「にのへブランド」の販売



地域における効果

- 何もないと思って住んでいた地域が、宝さがしを通じて住みよいことや、地域の良さを再認識することができた
- 地域に誇りを持つことができた
- 宝自慢のイベントやツアーが始まったこと
- 地域の宝を生かした特産品開発が始まったこと



まとめ

郷土愛を醸成していく上でも意義がある。

宝さがしは市民ひとりひとりの活力を見だし、いきいきとした生活をおくることができる。

外からやってきた人が住みたくなるまちに繋がっていけばよい。



御殿場市議会 総務委員会 議会報告会



ご静聴ありがとうございました。



御殿場市議会 総務委員会

意見交換会分担

地 区	担当委員		意見交換会会議室
御殿場地区（15区）	大窪副委員長	高木委員	第1委員会室
富士岡地区（15区）	高橋委員		第2委員会室
原里地区（10区）	高橋委員長	勝間田博委員	302・303号会議室
玉穂・印野地区（7+3区）	勝間田幹委員		304・305号会議室
高根地区（9区）	杉山委員		301号会議室

